

人権尊重のまちづくりの推進に向けて

東温市教育委員会 生涯学習課

1 目的

東温市では、平成28年3月に「第2次東温市総合計画」を策定し、「人権尊重のまちづくりの推進」を掲げており、東温市人権教育協議会と教育委員会が連携して同和問題を中心とした様々な人権問題の解消を目指し、事業を推進している。

2 講座の内容

令和2年度は、会場が密にならないよう、新型コロナウイルス感染拡大防止対策を講じた上で次の講座を実施した。

(1) 東温市人権ゼミナール（2回開催）及び東温市人権講座

いつでも、どこでも、だれでも学べる生涯学習の観点に立って、市民一人一人が人権問題について一層理解を深め、人権尊重の理念が日常生活における考え方や生き方の基本として根付くよう開催した。

【東温市人権ゼミナール】

開催日：①令和2年7月22日、②令和2年9月18日

演題：①「一人芝居明日へ！」

②「笑顔あふれるまちづくり

～人権問題の解決をめざして～」

参加人数：①56人、②48人

【東温市人権講座】

開催日：令和2年8月21日

演題：「みんなでなくそう！差別といじめ～素敵な大人の背中を見せましょう」

参加人数：92人



(2) 人権を語る集い

「差別をなくする強調月間」に合わせ、幅広い参加を得て、人権啓発講演会や児童生徒作品による人権啓発ロビー展をとおして人権意識の高揚を図れるよう開催した。

開催日：12月6日

演題：「障害者差別解消法について～合理的配慮とは～」

参加人数：94人



3 成果と課題

令和元年度に15歳以上の市民504名を抽出し、人権意識調査を行った。この調査で、多くの人が寝た子を起すまでは差別がなくなると考えていたことについては成果であると言える一方、インターネットによる人権侵害を危惧している人が多いことも確認した。インターネットを悪用することなく、人権を尊重した言動をとれるよう啓発していかなければならない。

また、講義形式で知識をインプットする学びだけでなく、参加者が課題を見つけ他者とともに考えられるよう、また、リーダーとして知識をアウトプットできるよう、機会を作ることも大切だと考える。